

記入要領

第二種奨学金・増額

■願出全体にかかる注意事項

		□チェック	【よくある不備】
	記入	☐	×消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンで記入している
	訂正方法	(該当事のみ) ☐	×修正液や修正テープで訂正している ×塗りつぶし、なぞり書きで訂正している
			○黒又は青のボールペンで記入していますか。 ○誤記入を訂正する場合は以下のとおり訂正していますか。(訂正印は不要) ①訂正箇所全体に二重線を引く。 ②訂正箇所の直近余白にはっきりと読み取れるように書き直す。 ※ただし、以下の箇所の訂正は除きます。 ・「変更後の借用金額」欄(※3参照) ・「■保証制度」欄(人的保証のみ)(※7参照)

■奨学生本人の情報

		□チェック	【よくある不備】
※1	提出日	☐	×返還誓約書提出前の日付を記入している
※2	本人署名	☐	×印字されている ×願出コピーやPDFを提出 ×連帯保証人および保証人と同一筆跡
	本人署名横の押印	(該当事のみ) ☐	×シャチハタを押印 ×連帯保証人または保証人と同一印 ×二重印、欠け印等による不鮮明
			○学校に願出を提出する日を記入していますか。 返還誓約書を学校が機構指定送付先へ発送した日以降でないと「月額変更願」の提出はできません。
			○奨学生本人が願出に直接署名していますか。
			○奨学生本人の印で鮮明に押印していますか。 ※「変更後の借用金額」欄を訂正する場合のみ必要です。

■変更後の借用金額

		□チェック	【よくある不備】
	変更後の借用金額	☐	×希望する奨学金月額を記入 ×既貸与金額を借用金額に含めていない
※3	※変更後の借用金額欄の訂正方法	(該当事のみ) ☐	×金額全体に二重線がない(一部のみ訂正) ×二重線上に押印がない ×本人署名横の印と異なる印が押印されている ×印が不鮮明 【人的保証のみ】 ×本人署名横印、連帯保証人および保証人のそれぞれの実印が重なって押印されている ×印鑑登録証明書と異なる印が押印されている
			○別紙「変更後の借用金額」の確認方法を確認しながら記入しましたか。 当該書類が手元ない場合は学校に申し出てください。 ※本願出による月額の増額に加え、貸与期間も延長となる場合は、貸与期間延長後の金額を記入してください。
			○別紙【参考】「変更・訂正後の借用金額(予定)」「連帯保証人・保証人」欄の訂正方法等について」のとおり修正していますか。 当該書類が手元にない場合は学校に申し出てください。

■月額変更

		□チェック	【よくある不備】
※4	増額始期	☐	×提出日より前の月を記入している
※5	希望する奨学金月額	☐	×「10,000円」と記入
			○提出日の属する月以降を記入していますか。
			○選択可能月額の中から記入していますか。 選択可能な月額が不明の場合は、「第二種奨学金の貸与月額」を確認してください。

■保証制度

		□チェック	【よくある不備】
	人的保証	(人的保証のみ) ☐	×連帯保証人・保証人を逆に記入している ×連帯保証人・保証人の印鑑登録証明書記載の住所と異なる住所(氏名・生年月日)が願出用紙に記入されている ×連帯保証人・保証人欄の訂正に印なし→それぞれ訂正する欄の実印を二重線上に押印
※6		(人的保証のみ) ☐	○連帯保証人・保証人の印鑑登録証明書が添付されていますか。 「月額変更願」と印鑑登録証明書はホチキス留めしてください。
	※連帯保証人・保証人記入欄の訂正方法	(該当事のみ) ☐	×二重線上に押印がない ×連帯保証人欄を連帯保証人実印(保証人欄を保証人実印)で訂正していない ×印鑑登録証明書と異なる印で訂正されている
			○連帯保証人・保証人の自署・実印の押印がありますか。 ※機構届出の連帯保証人・保証人を変更する場合及び氏名変更が生じた場合は「連帯保証人・保証人等変更届」を併せて提出してください。なおそれぞれの願(届)出に印鑑登録証明書の添付が必要です。
			○別紙【参考】「変更・訂正後の借用金額(予定)」「連帯保証人・保証人」欄の訂正方法等について」のとおり修正をしていますか。 当該書類が手元にない場合は学校に申し出てください。

■親権者又は未成年後見人(本人が未成年者の場合のみ記入)

		□チェック	【よくある不備】
※7	親権者又は未成年後見人	(未成年のみ) ☐	×両親がいるにもかかわらず父(母)のみしか記入がない
			○提出日時時点で未成年者の場合は親権者(未成年後見人)の署名がありますか。 両親がいる場合は必ず両名の署名が必要です。

記入が必要な事項に漏れ等があった場合は、振込みが遅れる場合があります。

提出前に再確認を行いましょう。